

事務事業事後評価シート[平成27年度事業]

1. 基本情報

■事業の担当課	商工部工業振興課		■担当係	工業係
■評価事業名称	岩手県溶接技術競技会負担金			
■事業開始年度				
■評価事業コード	060100 - 211		■会計区分	一般会計
■総合計画での位置づけ	■政策	03 ひと・技・資源を組合せ活気うまれるまちづくり		
	■基本施策	02 活気ある商工業と観光の振興		
	■施策	01 技術力・経営力強化への支援		
■事業の類型	06 負担金・補助金(任意・ソフト事業)		■政策・業務区分	政策
■法令の根拠区分	法令に特に定めのないもの			
■法令等の名称				
■関連計画の名称	北上市工業振興計画			
■事業の目的と概要	市内溶接関連企業の技術力の向上。溶接技術競技会に対する負担金。			

2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	平成27年度事業計画	平成27年度事業量実績
01	岩手県アーク溶接技術競技会負担金	岩手県アーク溶接技術協議会	技術競技会開催にあたり負担金を支出	・負担金の支出 1回 技術競技会開催の共催
02	岩手県溶接技術協議会負担金	岩手県溶接技術協議会		平成28年度から

3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
直接事業費	11	10	11	10	
人件費	157	153	81	74	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト	168	163	92	84	

4. 評価指標等の状況

指標コード	指標名	24年度	25年度	26年度	27年度	指標の説明
01	アーク溶接技術競技会に対しての負担金。	1	1	1	1	年1回の 岩手県アーク溶接技術競技会 に対しての負担金を支出。

事務事業事後評価シート[平成27年度事業]

03 市内企業の競技会被表彰者数	3	6	2	2	
04 活動1回あたりコスト	168千円	163千円	92千円	84千円	

5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

■目標達成状況	達成状況の分析	問題点・課題等
<p>競技会には市内企業から毎年出場し、数名が表彰を受けており、日頃の技能研鑽の結果を披露する場として活かされている。</p>	<p>A. 順調 ● B. 概ね順調 ○ C. 遅れている</p>	
1. 直接的な受益者の範囲	2. 事業廃止の影響	3. 国・県・民間との競合関係の有無
<p>○ 不特定多数に及ぶ ● 特定されるが多数に及ぶ ○ 特定少数に限定される</p>	<p>○ 大きな不利益やリスクが生じる ● ある程度の不利益やリスクが生じる ○ 不利益やリスクは小さい</p>	<p>● 類似の事業はない ○ 類似の事業はあるが競合はない ○ 類似の事業があり競合する</p>
4. 事業へのニーズの変化	5. 施策の改善需要度(市民意識調査)	6. 施策の優先度(市民意識調査)
<p>○ ニーズが高まっている ● ニーズは変わらない ○ ニーズが低下している又は合致しない</p>	<p>○ 順位が高い ● 順位が中程度 ○ 順位が低い</p>	<p>● 順位が高い ○ 順位が中程度 ○ 順位が低い</p>
7. 他市町村に比較しての優位性	8. 實施主体の代替性	9. 経済性・効率性の向上
<p>○ 先進的またはユニークな事業である ● 他と同程度の事業である ○ 遅れている事業である</p>	<p>● 民間委託等の拡充は難しい ○ 民間委託等の拡充が十分に可能 ○ 全部委託や実施主体の移行が可能</p>	<p>● 今以上の効率化や改善は難しい ○ 効率化や改善を図ることは十分に可能 ○ 効率化や改善の余地が大きい</p>
<p>■事業の見直し方策</p> <div style="border: 1px solid black; height: 100px; width: 100%;"></div> <p>■今後の方向性</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <p>○ I. 拡充 ○ IV. 廃止・休止</p> <p>● II. 継続 ○ V. 完了</p> <p>○ III. 縮小</p> </div>		